

## 学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 岐阜県立揖斐高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年10月25日(火) 13:30~15:40
- 3 開催場所 揖斐高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	長沼健治郎	揖斐高校同窓会会長
副会長	鷺見千恵子	揖斐高校PTA会長
委 員	服部 均	揖斐川町商工会会長
	野村 茂雄	J Aいび川 代表理事 専務
	折戸 朱美	揖斐厚生病院看護師
	杉山 洋子	揖斐川町社会教育委員
	高橋 真紀	揖斐川町住民福祉部健康福祉課課長補佐
	矢野 智	元揖斐郡小中校長会長(欠席)
	保井 円	大和神社 宮司(欠席)
	今井 博也	揖斐高校PTA副会長
学 校 側		
	西脇 勝己	校長
	長澤 紀明	教頭
	河田 禎彦	事務長

### 5 会議の概要(協議事項)

学校評価アンケート結果について提言・質問等

意見1:保護者アンケートの結果で、「わからない」との回答が一定数あるのは、コロナ禍で保護者が学校に来る機会が減ったことが原因と考えられる。

⇒今後の行事等について、保護者に来校してもらう機会を増やす方向で検討する。

意見2:保護者と生徒の回答で乖離している部分があるのは、家庭での親子の会話が減って学校に関する情報が保護者に伝わっていないことが原因ではないか。

意見3:学校の情報を保護者や外部の人に伝える方法として、SNSで発信するなど、時代に合わせていくことを考えていく必要がある。

意見4:生徒アンケートの結果から、先生方が一生懸命努力されていることが分かった。今後もよい指導を続けてもらいたい。

意見5:ボランティア活動については、子供にとっては地域に出て活動することが自信につながり、親としてもうれしい。地域の方に本校のことを知っていただく機会になる。

意見6:アンケートの回答率が高い。学校に関心があるから回答してもらえるのだと思う。

意見7:生徒アンケートの結果から、子供たちが楽しく学校に通っていることが分かった。

## その他の提言・質問等

意見1：英語弁論大会で3位になった生徒がいる。生徒の得意分野を伸ばす指導を今後も行ってほしい。

意見2：揖斐川町のアメリカ派遣に中学生と共に本校の生徒3名が選ばれたと聞いた。今後、本校生徒が海外の高校生と交流できる機会を作れるとよい。

意見3：主権者教育は中立を保つことは難しいが、しっかりと行ってほしい。

⇒公共や家庭科の授業で行っているが、専門家を招いての授業や模擬投票などについても検討する。

意見4：共通教科情報の免許を持った教員が全国で不足しているが、本校では大丈夫か。

⇒免許を持った教員は2名おり、授業に関して問題はない。

意見5：デュアル実習の実習先として農業関係を検討してはどうか。

意見6：町営のバスが1回の乗車が300円で、揖斐駅からの往復で600円になり、非常に高い。生徒募集に影響があるのではないかと心配している。

意見7：1クラスの人数が少なく、また、全校生徒の数も減ってきている。今後、学校が存続されるのかが心配である。

⇒地元就職率が100%に近いなど、地域に根差した学校である。今後も地域から必要とされる学校となっていくよう努力していく。

## 6 会議のまとめ

- (1) 様々な視点から得られた意見を参考に、学校経営に反映させていくことを確認した。
- (2) 第3回は、令和5年2月に開催し、自校評価について討議する。